

★ 防災訓練↓延期(開催日検討中)

配布
大洞 4-
54
東山 4-
53
北山 38-
342
北山 5-
5-
88
桜台 23-
311
桜市 25-
136
5棟 4-
16
6棟 4-
25
9棟 4-
23
2P 1-
13
柏台 31-
301
柏市 19-
105
14棟 4-
22
15棟 4-
15
桐丘 23-
175
桐市 6-
28
紅葉 21-
237
紅市 16-
77
合計 236-
2021

## 東・南地区 マスクの寄贈を受けました

—芥見東自治会連合会

去る5月2日(土)、芥見東、芥見南地区が株式会社クリメイトの笈田社長から5,000枚のマスクを玉田和浩岐阜県議会議員の仲介を得て寄贈を受けました。

新型コロナウイルス感染拡大の中、岐阜県下でも非常事態宣言が発令中で、マスク不足で使い捨てマスクを洗浄し繰り返し使用しているといった声をお聞きすることも少なくなく、少しでもお役に立てていただけるようにとお心遣いをいただきました。

自治会連合会では単位自治会員全戸に善意のマスクを配布させていただきました。 □■



## 新理事 ～大きな課題・町の活性化～

—芥見東自治会連合会理事・小川 和也

初めまして、令和2年度より芥見東自治会連合会の理事となりました北山で鍼灸院を経営しております小川和也と申します。Afterコロナ、Withコロナの芥見東地区を見据えて運営の方法を変えていく為に活動したり、意見を言うために入りました。

若い人が何故自治会関係へ参加が難しいのかを考えると、家庭からでも参加できる形が良いのではないかと考え、ZOOMやLINE等を使ったテレワーク会議を導入したいと思っています。文書や資料もデータ化できるものはデータ化した方が負担が少ないとも考えています。



行事が多すぎるのも問題ではと思っており、昨年度の全行事をカレンダーに書いてみたところ、所狭しと沢山の行事が入っていました。これでは新しく入るにはハードルが高すぎます。地域を考える上で、小学生の時から疑問に思っているのが、芥見南自治会との関係です。現在、少子高齢化で小学校も統合されているのに、いまだに分かれています。昨年度の市民うんどう会では、合同で行い非常に盛り上がり、大成功だったと聞いています。次世代のことを考えると合併することも視野に行動する必要があると思っております。大きな課題を抱えていると思っておりますが、その方がやりがいがあると思っております。これからよろしくお祈いします。 □■

## 支部だより コロナと野菜作りと自治会

—北山支部長・中尾 勇一さん

例年ですと桜が満開に咲き、その下を新入生たちが歩く姿を見られましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大でそれもかなわず残念に思います。

私を含め4人で300坪の借地で野菜を栽培しています。キャベツや白菜等を無農薬で栽培していますが、害虫の被害を受けやすく大変です。野菜作りも子育てと同じ様なところがある気がします。同じ苗を植えても早く大きく育つものと、遅れて育つものがありますが、収穫時には何れも良いものが採れます。但し、茄子だけは未だに分からないことがあります。それは、花も咲き、実を付け始めると突然枯れることがあり、毎年いつ枯れるかひやひやしており、野菜作りも奥が深いなと感じています。



さて当地、北山地区も高齢化が進みこれからの自治会活動の有り方を考える時が来ており、今後避けて通れない問題と認識していますが……。 □■

## 寄贈 芥見東小学校児童にマスクを

—芥見東コミュニティ・ビジネス「き・ず・な」の会

芥見東コミュニティビジネス「き・ず・な」の会の会員、田中美香さんと他の7人で新型コロナウイルス拡散防止に役立ててもらおうと、手作りの布マスクを児童全員に2~3枚行き渡るように約1,000枚を手作りし、5月14日(木)・15日(金)に芥見東小学校にて保護者のみなさんに手渡しされました。

近藤勝彦校長は「心温まる思い。学校が地域に支えられている」と感謝されていました。 □■



## みどり公園 新しくしたトイレが無残

—芥見東自治会連合会

みどり公園のトイレが完成し新しくなりましたが、男子トイレの横に器具入れがあり、その扉が内側に倒れこんでいました。扉に靴跡があり、誰かがかけたのではないかと思います。二度とこのような事が無いようにして頂きたい。 □■



★「こうしては？」のご意見や話題、知恵、ご要望などを、芥見東公民館ポストまでお寄せください

★ 芥見東こみゼロ運動・山田川草刈り美化活動↓6月7日(日) 8時00分 マスク着用にて、三密を避けて作業をお願いします。

☆お知らせ→みどり病院の開催は新型コロナウイルス感染拡大のピークが過ぎたようですが、いつ第2の感染拡大が起こることも限りません。当院では、受診された方に限らず職員も含め“誰もが罹っている可能性がある”ことを前提に、次のような対応を継続していきます。

**消防署 熱中症対策を行いましょ**

一岐阜中消防署東分署長・金古 博靖さん

これからの季節、気温と湿度が高くなってくると増加するのが「熱中症」です。

熱中症とは、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、倦怠感、けいれんや意識障害などの症状を起こす状態です。これは、炎天下だけでなく、住宅の中、湿気の多い時期、曇りの日でも起こり得ます。マスクを着けていますとのどの渇きを感じられず、知らないうちに脱水状態になることもあります。



対策として、こまめに水分をとって無意識のうちに体が水分不足になるのを防ぐこと。また、室内でも無理せず、適切に扇風機やエアコンを使って体温のコントロールを行うこと。そして衣類は、吸水性及び速乾性のあるゆったりした服を着て熱をため込まないことがあげられます。

もし、熱中症の症状が出たら、涼しい場所に移動させ濡れタオルなどで体を冷やしましょう。そして、意識がもうろうとしたり、無くなったりした場合には、迷わず119番通報してください。



**みどり病院 無料低額診療制度の実施！**

一みどり病院事務長・大橋 正和さん

この原稿を書いているのが5月上旬ですので、すでに緊急事態宣言は解除されているかもしれません。外出機会も少なく、親しい方々とお会いすることもできない中ですが、みなさまお変わりありませんでしょうか？

岐阜市内ではいったん新型コロナウイルス感染拡大のピークが過ぎたようですが、いつ第2の感染拡大が起こることも限りません。当院では、受診された方に限らず職員も含め“誰もが罹っている可能性がある”ことを前提に、次のような対応を継続していきます。

- ①石鹸による手洗い・手指消毒の徹底
- ②常時マスクを着用する
- ③病院内で患者さんや職員同士が密にならないような環境づくり
- ④救急対応の場面では、より厳重な感染防護
- ⑤体温測定など日々の体調管理



緊急事態宣言の発令とその延長によって、経済的な影響が一段と深刻になってきています。経済的な問題で受診を控えたり、そのことで体調を悪化させることがないよう、当院では『無料低額診療制度』を実施しています。ご相談ください。お問い合わせは 058-241-0681



**芥見パロー ～安心、安全の提供を！～**

一Vタウン芥見、SC店長・永井 広明さん

日頃はVタウン芥見、パローをご利用頂きまして誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスが感染拡大し、緊急事態宣言が発令され、皆様方の日常も大きく制限されて窮屈な日々をお過ごしになっておられたことと存じます。緊急事態宣言が解除されたと申しまして、新型コロナウイルスがいなくなった訳ではなく、ワクチンも特効薬も無いことには変わりありません。私たちの気持ちや行動が緩んでしまえば、再び感染拡大局面に戻ってしまいかねません。ウイルスはすぐそばにいます。

当店では厚生労働省の「新しい生活様式」の指針に沿い、フードコートの席配置を変更させていただきました。何かとご不便をおかけしますが、何卒ご理解ください。皆様も手洗い、消毒にご協力をお願いします。



芥見地区の皆様の生活に密着しておりますVタウン芥見は、地域の核店舗として今後も安心、安全の提供に最大限の努力をしております。

皆様のご来店を心よりお待ちしております。



**十六銀行 地域の持続的成長への責務**

一十六銀行芥見支店長・渡部 尚浩さん

平素は十六銀行芥見支店をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。支店長の渡部です。

芥見支店に赴任致しまして、丸2年が経過し自治会だよりへの寄稿も3回目となりました。

弊行は、2020年4月より「第15次中期経営計画」をスタートさせました。2027年10月の創立150周年を見据えたビジョンとして重要施策の中に「地域の持続的成長に向けた責務の遂行」が掲げられております。

私は、芥見東まちづくり協議会の委員として、協議会を通じてこの地区特有の悩み(高齢化、空き家、市街地より遠方、公共交通機関が高い等々)を共有して、ワークショップ、パブリックコメント等に参加して参りました。

解決策のご参考となればと思い、弊行グループ会社である十六総合研究所が作成した地域活性化提言「これからの地方を動かすメカニズム」を山田会長以下役員の方々に寄贈させて頂きました。今後も、当地区のイベント参加等を通じて、地域の皆様にお役に立てるよう努めて参ります。

最後になりますが、皆様の今後益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

